教育実習を希望される方へ

□1 教育実習開始までのおおまかな流れについて

時期	教育実習希望者の動き
実習年度の前年度	(1) 教育実習を希望する年度の <u>前年度の12月までに</u> 電話でアポイントメントを取る。
	(2) <u>アポイントメントを取った日時</u> に、実習受け入れに関する文書（仮内諾）を持参する。
実習年度の年度始め	(1) 実習受け入れ確認に関する文書が、大学から本校宛てに発送される。
	(2) 回答された記載内容を、大学に問い合わせ確認する。
	(3) 上記(2)の回答送付と同時期に、教育実習の事前打ち合わせの実施日及び準備物について、実習希望者本人に対し、 <u>本校職員（教務部）から連絡する。</u>
事前打ち合わせ日 (実習開始の前週)	次のものを持参する。 (大学によっては持参する書類が異なる場合がある。) ①誓約書 ②教育実習生調書 ③教育実習日誌 ④出勤簿 ⑤成績評価報告書 ⑥返信用封筒 ⑦教育実習に関する諸連絡 (本校から大学への提出書類が記載されている文書など)

□2 留意事項

以下の留意事項を確認した上で、お申し込みください。

また、実習に関する質問などは野辺地高校 教務部までお問い合わせください。

- (1) 原則として、本校の卒業生であること。
- (2) 将来、教員を志望していること。
- (3) 本校の実習は、おおよそ5月中旬～6月初旬で実施している。
ただし、大学側から実習期間の指定がある場合には、相談に応じる。
また、実習開始の前週に、事前打ち合わせを行う。
- (4) 実習期間中の交通手段（通勤手段）として、次のものは認めていない。
①私用自動車 ②自動二輪（バイク） ③原動機付き自転車
- (5) 感染症予防対策の一環として、日頃からの健康観察を行うこと。
- (6) 申込みが多数の場合は、相談の上決定する。